

# 議長選挙に係る所信表明会会議録

平成25年5月16日

議 場

平成25年5月16日

午後2時02分開会

午後2時16分閉会

## ○議長選挙所信表明

- 1 渡辺有子議員
- 2 金子益夫議員
- 3 志田常佳議員

以上のてんまつは会議録のとおりであるので署名する

議会運営委員長 青 木 千 代 子

○青木千代子 議会運営委員長 ただいまから議長選挙に係る所信表明会を開会します。(午後2:02)

私は、本会の進行を務めさせていただきます議会運営委員長の青木千代子です。どうぞよろしくお願い致します。

それでは、議長選挙に係る所信表明行っていただきます。

所信表明申出書が3名の方から提出されました。

所信表明はくじ引きで決定のとおり、順次演壇で行っていただきます。

なお、御時間はおおむね5分の範囲内をお願いします。

初めに、渡辺有子議員をお願いします。

なお、推薦議員は、五十嵐完二議員、小山哲夫議員、明戸和枝議員、風間ルミ子議員、飯塚孝子議員、野本孝子議員です。

〔渡辺有子議員 登壇〕(拍手)

◆渡辺有子 議員 日本共産党市会議員団の渡辺有子です。藤田隆前議長の辞職により行われる議長選挙に当たり、所信表明を行います。

日本共産党市会議員団は5月2日に、改選期から2年の機会に当たって、市民本位の開かれた議会の前進を目指して議会運営の改善を提案しますという8項目にわたる議会改革の方向の提案を行いました。今回急遽議長選挙が行われることになったことから、私どもの提案を実現していく立場で議長選挙に立候補するものです。

言うまでもなく、地方自治法で定められた我が国の地方議会の基本的機能は、第1に地域住民の意思を代表する機能、第2に自治立法権に基づく立法機能、第3に執行機関に対する批判・監視機能を持つと言えます。5月11日、12日に市議会が開催した議会報告会では、市内8区の全ての報告会でBRT導入に対する質問が集中し、この購入費を含んだ予算を認めた議会、議員のあり方に、「議会は執行部の追認機関か。議会の役割を放棄している」との批判の声が上がりました。市民が議会に求めていることは、1つには住民の利益を十分反映して活発に議論を行うこと、2つには住民本位の条例を検討し、つくること、3つには執行機関である行政に対し、なれ合いのない監視、批判が住民の立場に立ってきちんと行われていることなど、議会が住民の代表機関としての役割をその機能にふさわしく果たしているかどうかであり、今後の議会活動においても鋭く問われていると考えるものです。

私どもの今回の提案では、執行機関に対する批判・監視機能を強化していくためにも、議員定数問題の慎重な対応、予算議会や決算委員会でも市長が答弁する連合委員会を開催すること、引き続き一般質問の制限をやめ、本会議での議員の発言権を保障することなどを掲げると同時に、こうした批判・監視機能を存分に発揮していく上でも、議会側もみずからを律して、慣例化している海外視察経費の当初予算計上をやめること、議員報酬の減額検討を行うこと、議会報告会の不断の改善、行政視察の改善、議案に対する議員の賛否状況の掲載を含む市議会だよりの改善を掲げています。私が議長になった場合には、これらの課題の実現に向けて全力を尽くしてまいります。市長と議会がそれぞれの独自の権限と役割を持ち、相互に抑制と均衡の関係を保ちつつ、住民から選ばれた地方自治機関としての役割を果たすという地方自治制度、議会基本条例に基づき充実させることを表明いたしまして、私の所信表明とします。ありがとうございました。(拍手)

○青木千代子 議会運営委員長 次に、金子益夫議員をお願いします。

なお、推薦議員は、佐藤幸雄議員、石橋慶助議員、佐藤豊美議員、遠藤哲議員、阿部松雄議員、

金子孝議員，佐々木薫議員，古泉幸一議員，平松洋一議員です。

〔金子益夫議員 登壇〕（拍手）

◆金子益夫 議員 このたびの新潟市議会議長選挙に立候補をさせていただきました金子益夫です。立候補に当たり，所信を述べさせていただきます。

平成の大合併から8年，政令都市移行6年が経過し，合併建設計画もほぼ順調に推移しているようですが，そろそろ合併市町村からも議長が誕生してもよいのではとも考えています。私は，政令都市新潟の議会に求められている最も基本的なことは，市民目線での常識的判断，多くの市民の皆さんから納得いただける良識的な議会運営，議会活動が最優先でなければならないと思っています。議長に就任させていただきましたら，議会運営のスタンスを聖徳太子が言われた「和をもってとうとしとなす」をベースとし，和して同ぜずの気持ちを大切に頑張りたいと考えています。

最初に，議会運営全般について申し上げます。まず，議会基本条例に基づき積極的な調査，研究を積み上げた政策提言を前面に押し出し，強い議会づくりに鋭意努力してまいります。そのためにも議長室の門戸を広く開放し，多くの皆さんと腹藏なく気軽に話し合える場の提供としたいと思います。

2つ目として，議員各位の報酬等も含めた議員の諸待遇等についてであります。現状を全てよしとするものではなく，費用弁償や交通費の撤廃など，そして何よりも議員年金が全面廃止となった現状では，必ずしも議員活動に専念できる待遇とは言えないのではないかと思います。今後議員として意欲を持って活動したいという後に継ぐ有能な若者たちのためにも，真剣にこのことに対し検討していく必要もあると考えます。

3つ目として，執行部との関係は当然一定の距離を置き，緊張感も必要ですが，市長も我々議員もたすきかけたときは新潟市のさらなる発展と市民の幸せのために頑張りますとって当選を勝ち得たわけです。執行権，議決権という違いはあったとしても，大幅な結論の差はないものと考えています。しかし，時にはだめなものだめと言える議会でもあらねばならないと思います。

4つ目として，新潟市が最優先で今取り組もうとしている安全政令市の実現については，市長がよく言う防災首都構想を了とし，積極的に議会としても協力していかなければならないと思っています。

次に，議長にならせていただきましたら，私は特別な用務のない限り，日々の通勤の公用車の送迎は遠慮させていただくつもりでいます。また，何よりも市議会議長たるものは議会の代表であり，55名の議員の範たるものでなければならないと確信しています。右側にも左側にも配慮しながら真ん中に行く弓道のスタンスで皆さんの声に耳を傾け，公平，公正な議会運営を旨として頑張っております。任期を終える際には，大多数の議員の皆さんや市民各位からよくやってくれたと言われる議長でありたいと願っています。

私の議長選出馬に当たっての所信表明ですが，なお金子姓が2人おりますので，フルネームで金子益夫とお書きくださいますことをよろしくお願いを申し上げて，御清聴に感謝申し上げ終わります。ありがとうございました。（拍手）

○青木千代子 議会運営委員長 次に，志田常佳議員にお願いします。

なお，推薦議員は，田村清議員，高橋三義議員，藤田隆議員，田辺新議員，串田修平議員，梅山修議員，内山則男議員，青野寛一議員，佐藤耕一議員です。

〔志田常佳議員 登壇〕（拍手）

◆志田常佳 議員 第57代新潟市議会議長候補として，新市民クラブから推薦されました志田常佳

です。立候補の所信を述べさせていただきます。

私は、平成 21 年に第 55 代議長に全会派から推薦され、当選させていただきました。当選の挨拶で私は、市民に開かれた議会、議会改革を進めながら議会基本条例をつくることを議員の皆様と約束しました。賛否両論の考えがあり、難産でありましたが、議員の皆様の御理解、御協力をいただいて、賛成多数で制定することができました。また、費用弁償も市民の声を聞きながら議会として廃止の決定を見たところではあります。私の後、藤田議長、青木学副議長も、きょうまで幾つかの議会改革を議員の皆様の御協力と改革を続けてまいりました。今後もさらに議会改革推進会議を中心に議会改革を推進する考えです。

今後の課題として、議員定数問題を早期に決着し、また今まで議会報告会を 3 回開いたことの中身の検証を行い、さらに市民の要望を入れながら充実させていくために、広報委員会や各クラブ代表からの意見も聞きながら、よりよい議会報告となるようにしてまいります。これからの議会運営としましては、各会派代表者会議を定例会の前か後に開催したいと考えています。また、議長、副議長経験者の皆さんにも、アドバイスの意見を拝聴したいと考えています。今後は、議会機能の向上とさらに開かれた議会、市民にわかりやすい議会改革を進めたいと思っておりますので、議員の皆様のお賛同を心からお願いを申し上げます。私の議長候補所信表明とさせていただきます。ありがとうございました。（拍手）

○青木千代子 議会運営委員長 以上で議長選挙に係る所信表明を終わります。（午後 2：16）